

沿革

昭和33年 5月 1日	列所、西塩田、中塩田、東塩田の四中学校が統合して塩田町立塩田中学校となる。
	四部校制をとる。初代校長宮下真澄先生
34年 4月 1日	部校制を廃止し、中塩田小と小県蚕業高校塩田分校で授業
5月21日	新校舎に入る
38年 8月 6日	プール竣工。第二体育館竣工
39年11月 7日	校歌制定、発表会を行う。(尾崎喜八、團伊玖磨両先生来校)
45年 4月 1日	上田市合併により、上田市立塩田中学校となる。
49年 6月 5日	東前山学生会の学習活動を始める。同和教育推進教員加配
56年 5月 7日	列所会報子ども会発足。開講式
62年10月25日	創立30周年記念式典、祝賀会を挙げる。記念事業として銀杏並木とグラウンドの階段が整備される。また校舎西側にテニスコート及び多目的グラウンドを新設
63年 3月31日	「自校給食」本日をもって廃止
10月28日	文化祭を本年度より「銀杏祭」と呼ぶことになる。
平成 3年 8月22日	全国大会で女子テニス団体戦優勝
4年11月18日	コンピュータ室利用開始
6年 4月 8日	部室完成引き渡し完了
8月21日	全国大会で女子テニス団体戦優勝
7年 3月	LL教室完成。一部授業に使用
8月25日	全国大会で女子テニス団体戦優勝。個人2位、3位入賞
8年12月24日	未明 三学年棟10教室火災で全焼
10年 2月 4日	森仁志様から東山魁夷画伯のリトグラフ「緑の詩」を寄贈していただく。
12年 7月21日	中国寧波市職業技術教育中心校の生徒13名、職員5名が来校する。
13年 5月19日	総合的な学習の時間で1年「ふるさとの森づくり」
14年 8月20日	第2体育館床張り替え
15年 9月19日	第1体育館暗幕新調
17年 2月26日	第1体育館ステージ幕新調
19年10月	校舎改築工事始まる。
21年 2月	文科省 学校支援地域本部事業 開始
12月26日	第I期工事終了(北校舎・南校舎完成)新校舎に入る。
22年 7月	第II期工事開始(第1第2体育館・技術棟)
23年 7月	第II期工事終了(第1第2体育館・技術棟・プール完成)
24年 1月20日	校舎竣工式
25年 3月31日	第III期工事完了(外構工事完了)
5月12日	創立55周年・校舎改築記念式典
12月 5日	地域連携協力の推進に対し、文部科学大臣表彰を受ける。
26年 6月12日	FBC 優秀賞授賞